

日本華人教授會議「東アジア論壇」

中国の少子高齢社会における年金・医療及び所得再分配の今後

—社会保障研究の権威が語る中国社会保障のあり方—

(日本語通訳付き)

主催：日本華人教授會議

後援：東京中国文化交流センター

趣 旨

中国では、2020年までに皆年金・皆保険の実現に向けて社会保障制度を再構築している最中である。しかしその反面、多様な課題とリスクも抱えている。今回、中国社会保障制度の再構築に関わっている中堅研究者を迎え、日本の経験に鑑みながら、中国の年金・医療及び再分配のあり方や少子高齢社会への対応について議論していきたい。

日時：2011年2月21日(月)

時間：16:00~18:00

場所：東京中国文化交流センター

プログラム

司会：沈 潔 日本女子大学教授

16:00~16:05 開会の挨拶：

杜 進 拓殖大学教授 日本華人教授會議副代表

16:05~17:20 ゲストの発表

ゲスト：

1) 中国人民大学社会保障研究所長&全国人民代表大会常務委員

鄭 功成 教授

2) 浙江大学 社会保障と社会リスク管理研究所長

何 文炯 教授

3) 中山大学 社会保障研究センター長

申 曙光 教授

4) 西南財政大学 社会保障研究センター長

林 義 教授

17:20~18:00 討論・質疑応答

討論者：張 紀濤 城西大学 教授

沈 潔 日本女子大学 教授

ゲストのプロフィール

1) 鄭功成

中国人民大学社会保障研究所長&全国人民代表大会常務委員、中国国家人事
社会保障部諮問委員、中国社会保険学会副会長を務めている。中国の社会学界
では、社会保障問題の政府ブレーンと評価されている。

2) 何 文炯

浙江大学教授 社会保障と社会リスク管理研究所長、中国社会保険学会理事

3) 申 曙光

中山大学教授 中山大学社会保障研究センター長、中国社会保険学会理事

4) 林 義

西南財経大学教授 西南財経大学社会保障研究センター長

会場交通案内 東京中国文化センター 電話：03-6402-8168

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-5-1 37 森ビル 1F